

施策分析シート（令和6年度）

No1

施策名	確かな学力の定着・向上	施策No	04-01	部課名	教育委員会事務局指導室
				課長名	下条 内線 3380
関連部課名	教育委員会事務局学務課、荒川区立教育センター				
行政評価事業体系	分野	Ⅱ	子育て教育都市		
	政策	04	心豊かにたくましく生きる子どもの育成と生涯学習社会の形成		

目的

21世紀の社会は知識基盤社会であり、新しい知識・情報・技術の習得が求められるため、知識や技能、学ぶ意欲や自分で課題を見付け、自ら学び、主体的に判断・行動し、対話を通して問題解決を図ることができる資質や能力等、確かな学力を子どもたちに身に付けさせる。

指標

幸福実感指標名		指標の推移			指標に関する質問文		
		3年度	4年度	5年度			
①	「生きる力」の習得度	3.51	3.54	3.66	お子さんが、社会で生活していく上で必要な知識や技能、社会性、体力などを身につけていると思いますか？		
②	子育て・教育環境の満足度	3.57	3.54	3.55	お住まいの地域における子育て・教育に関する事業・サービス・施設などが充実していると思いますか？		
③							
④							
施策の成果とする指標名		指標の推移					指標に関する説明
		3年度	4年度	5年度	6年度 見込み	目標値 (8年度)	
①	全国学力調査 区と全国の平均正答率との差 (小・国語A)	+4.3	+4.5	+2.8	+3.0	+6 ^ホ ° イント	元年度よりA問題・B問題を統合
②	全国学力調査 区と全国の平均正答率との差 (小・算数A)	+2.8	+3.0	+3.5	+4.0	+4 ^ホ ° イント	元年度よりA問題・B問題を統合
③	全国学力調査 区と全国の平均正答率との差 (中・国語A)	-0.6	+0.5	-0.8	+0	+3 ^ホ ° イント	元年度よりA問題・B問題を統合
④	全国学力調査 区と全国の平均正答率との差 (中・数学A)	+0.2	+1.0	+1.0	+1.5	+5 ^ホ ° イント	元年度よりA問題・B問題を統合
⑤							

（単位：千円）

行政コスト計算書	勘定科目	4年度	5年度	差額	行政収入	勘定科目	4年度	5年度	差額
行政費用	給与関係費	204,395	203,398	▲ 997	行政収入	地方税等	0	0	0
	物件費	119,639	119,840	201		国庫支出金	0	0	0
	維持補修費	0	0	0		都支支出金	10,858	11,591	733
	扶助費	0	0	0		分担金及び負担金	0	0	0
	補助費等	29,645	32,365	2,720		使用料及び手数料	0	0	0
	減価償却費	0	0	0		その他	0	10,000	10,000
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0		行政収入合計(a)	10,858	21,591	10,733
	賞与・退職給与引当金繰入額	2,031	5,998	3,967		行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 344,852	▲ 340,010	4,842
	その他行政費用	0	0	0		金融収支差額(d)	0	0	0
	行政費用合計(b)	355,710	361,601	5,891		通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 344,852	▲ 340,010	4,842
特別費用	特別費用(g)	0	0	0	特別収入	特別収入(f)	0	0	0
	特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0		当期収支差額(e)+(h)	▲ 344,852	▲ 340,010	4,842
貸借対照表	勘定科目	4年度	5年度	差額	貸借対照表	勘定科目	4年度	5年度	差額
	流動資産					流動負債	692	3,302	2,610
	収入未済	0	0	0		還付未済金	0	0	0
	不納欠損引当金	0	0	0		特別区債	0	0	0
	その他の流動資産	0	0	0		賞与引当金	692	3,302	2,610
	有形固定資産	0	0	0		その他の流動負債	0	0	0
	土地	0	0	0		固定負債	6,544	7,676	1,132
	建物	0	0	0		特別区債	0	0	0
	建物減価償却累計額	0	0	0		退職給与引当金	6,544	7,676	1,132
固定資産	工作物等	0	0	0	固定負債	その他の固定負債	0	0	0
	工作物等減価償却累計額	0	0	0		負債の部合計	7,236	10,978	3,742
	無形固定資産	0	0	0		正味財産	▲ 7,236	▲ 10,978	▲ 3,742
	建設仮勘定	0	0	0		正味財産の部合計	▲ 7,236	▲ 10,978	▲ 3,742
	その他の固定資産	0	0	0		負債及び正味財産の部合計	0	0	0
資産の部合計		0	0	0					

財務諸表に関する特徴的事項等

○行政費用は、給与関係費、物件費、補助費が多くを占める。給与関係費及び賞与・退職給与引当金繰入額は、人事異動・業務分担の見直しによる職員体制の変更や、会計年度任用職員としての任用の開始により、差額が生じている。行政収入その他は寄付金である。

施策の現状・課題・今後の方向性

現状	○子どもたちに、主体的に学ぶ態度の育成や、授業で学習したことの定着を図るために、「あらかわ寺子屋」などの始業前や放課後の補充学習教室を実施している。 ○全ての子どもたちが学びやすい環境で学びに向かうことができるように、また、特別な支援を要する子どもたちに個に応じた支援を行うために、区立小中学校の通常の学級に特別支援教育支援員及び補助員を配置している。 ○学習指導要領で示されている主体的・対話的で深い学びの実現を目指している。
課題	○更なる学力の定着・向上を図るためには、日常の授業において、子どもたちに分りやすく、かつ学びの楽しさが実感できる授業の実施がこれまで以上に必要となっている。また、学習指導要領の全面実施（小は令和2年度・中は令和3年度）に伴い、話し合いや書くこと、考える活動などの教育活動を取り入れ、主体的・対話的で深い学びの推進をする必要がある。 ○「あらかわ寺子屋」などの補充教室については、学習内容を含め更なる拡充が求められている。 ○全ての子どもたちに対して、個に応じた指導や支援を行うためには支援員等の配置に加え、担当する教師の高い識見と専門性がこれまで以上に必要となっている。 ○学習指導要領が示す主体的・対話的で深い学びの実現に向けて、コロナ禍において実施ができなかった子どもたち同士の話し合い活動や、協働学習などの学習活動が各校で実施できるよう推進していく必要がある。
今後の方向性	○学校図書館やタブレットＰＣ等のＩＣＴ機器の活用を通して、全ての教科で子どもたちが主体的に考え、対話や議論を行い、学びの楽しさの実感に繋げていく。また、深い学びにつながるような様々な学び方を体験できる学習活動を十分に設け、子どもたちの確かな学力をこれまで以上に伸ばすことを目指す。 ○「あらかわ寺子屋」などの補充教室について拡充を図っていくために、各学校において、分からないところまで立ち戻って教える等創意工夫をして実施するとともに、長期休業などに民間事業者等を活用するなど、子どもたちが主体的に学ぶ態度や学力の定着を図るための学習環境の充実を目指す。 ○個に応じた支援の更なる発展に向け、区立小中学校の全ての教師の研修を充実させ、教師の専門性の向上を目指す。 ○ＩＣＴ機器等の活用により、子どもたちが新しい学び方を習得するとともに、家庭学習の取組も含めたより効果的なＩＣＴ活用に努める。

施策の分類		分類についての説明・意見等
6年度	7年度	
重点的に推進	重点的に推進	児童生徒に確かな学力を身に付けさせ、自ら考える力など「生きる力」を育てる施策を一層重点的に推進する。また、学校図書館の活用、学校パワーアップ事業を中心に各学校の実態に応じた学力向上策を具現化する。

施策を構成する事務事業の分類								
事務事業名	事務事業 No	行政費用（千円）		決算額（千円）		施策推進のための分類		分類についての説明・意見等
		4年度	5年度	4年度	5年度	6年度	7年度	
ハートフル日本語適応指導事業	13-03-40	12,256	15,032	9,542	12,562	継続	継続	NPO法人（多文化共生センター）との連携による日本語指導及び学習指導の充実の方向性を探る。
指導方法工夫改善事業（習熟度別学習等）	13-04-07	5,663	5,952	4,562	3,522	継続	継続	指導方法工夫改善を図るための体制を整えるとともに、個に応じた指導の充実を図ること、基礎学力の定着を図る。
学力向上事業	13-04-08	51,519	52,995	49,400	48,270	推進	推進	「主体的・対話的で深い学び」の推進と児童生徒の学習や意識調査を分析し、授業改善を図るために活用する。
学校パワーアップ事業（学力向上マニフェスト事業）	13-04-25	45,487	47,252	43,453	44,822	重点的に推進	重点的に推進	区学力調査の結果等から、各学校が自校の学力向上への課題を見出し、課題の解決に向けた学力向上策を講じるよう促す。
学力向上共同調査研究費	13-04-28	2,508	2,810	2,000	2,000	継続	継続	早稲田大学総合研究機構の専門性を生かし、新学習指導要領や学校教育ビジョンに基づく能力の育成など新規分野における研究も検討していく。
算数・国語大好き推進事業	13-04-29	53,522	46,161	53,047	45,062	推進	推進	小学校低学年の算数、国語教育のより一層の充実を図り、学力向上に資する。
小中一貫教育推進事業	13-04-30	3,067	2,200	1,796	1,525	継続	継続	継続的かつ一貫性のある教育課程の編成を行う。
学校図書館支援事業	13-05-02	181,689	189,201	173,788	182,259	重点的に推進	重点的に推進	学校図書館長支援員及び学校図書館スーパーバイザーを有効活用し、学校図書館の活性化並びに学校司書の指導育成に注力していく。「荒川区学校図書館活用指針」に沿って重点的に推進する。
合 計		355,711	361,603	337,588	340,022			

